



# 岩手県人会ニュース

190

Rua Thomaz Gonzaga 95 - M Liberdade São Paulo SP Brasil CEP 01506-020  
TEL/FAX (55 -11) 3207-2383 E-mail : iwate@iwate.org.br www. iwate.org.br

2015年10月発行

## 苦節の55周年記念式典

### パラグアイ・ピラポ岩手県人会 慶祝団及び4南米県人会が祝う

#### Festa de 55 anos Pirapo-Kenjinkai Paraguai

7月31日(金)パラグアイ国イタプア州ピラポ市で、岩手県人会(工藤好雄会長)の創立55周年記念式典が、冬期にしては珍しい炎天下(36度)のもと、富美村公民館広場で開催された。

岩手から達増県知事代理の根子忠美環境生活部長、玉澤徳一郎岩手県相撲連盟会長、滝川良一副会長、選手団3名はじめ、永見市長、中古味日本人会副会長、農協組合長、パ国相撲連盟会長、エンカルナツィオン領事事務所の石原圭子参事官兼領事が来賓として出席。

会員はじめ家族、婦人部、青年部、南米県人会から、ブラジル(千田曠暁会長)、アルゼンチン(猪俣康夫前会長)、イグアス(伊藤勉副会長)、ア

スンション(長沢聖太郎会長)など約150名が「苦節



の55周年」を祝福した。

開会にあたり、工藤会長代理の佐藤豊副会長(花巻市)は、記念の節目を迎えるにあたり知事代理はじめ相撲連盟、各県人会等のご臨席を賜り感謝申し上げますと述べた。

佐藤さんは55年前岩手県の第一陣として8才で家族4人、他家族を含め9家族でピラポに入植。

「道が一本あるだけの原始林の未開地で想像を絶する悪環境の中、転住する人もいて現在は私の家族だけ。厳しい環境のなか、



死に絶え、必死で頑張った。先人達の努力が実り、原始林は広大



肩を組み北国の春を歌う皆さん

な緑の大地となり今日の繁栄を築いた」と振り返った。今後は若い人の参加を促し、母県岩手との交流を通し、両国の発展のために貢献して欲しいと述べた。

根子部長は「県出身者が心の拠り所として結成された貴会が輝かしい発展を遂げられたことを心からお祝い申し上げます。また先の大震災に対し物心両面の励ましを頂いた事に改めてお礼を申し上げます」と達増知事のメッセージを伝えた。

玉澤会長は「相手に敬愛の誠を尽くし己に克つ」と、岩手県より遠く離れたこの地で、原始林の開拓と幾多の困難や壁を乗り越え血の滲むような努力の賜であり、心から敬意を表しますと述べた。相撲連盟では25年前から県人会の要請により、ピラポ入植行事として5年ごとに選手団を派遣し国際親善試合では5回優勝。今回も優勝を期待していると語った。氏はパラグアイ大統領の就任式に政府特使とパラグアイを訪れている。



永見市長、中古味日本人会長の祝辞、盛岡在の吉田恭子さんの祝電が県の桜田主査から披露され、県人会と岩手県双方から記念品の交換。更に、西館世公前会長へ功労者表彰があった。

2ページへつづく



- 7月 24日 25日 26日と第18回日本まつり開催。
- 27 ピラポ式典慶祝団サンパウロ着。会長、副会長で迎え。中前総領事も出迎える。19時から県主催会員との懇談会約100名が参加
- 28 慶祝団一行を空港へ会長、マウロ、中前総領事見送り
- ☆ サンパウロ総領事館開設100周年記念日 公邸でお祝いあり 会長出席。現在は34代目総領事とのこと
- 29 会長夫妻パラグアイへ。夕刻慶祝団と伊県人会員との懇談会出席
- 31 ピラポ岩手県人会創立55周年式典に4県人会代表と参加
- 8月 コロナ共催団体で約三百名の海上自衛隊歓迎式典。午後県人会有志で歓迎。
- 6 海上自衛隊艦上レセプションに会長出席。
- 8 役員会開催 議題 第18回日本まつり、報告一慶祝団、ピラポ県人会式典、会員交流誕生会など
- 10 丹野清人首都大学教授と息子さん来館。写真右から2-3人目
- 12 県連役員会に会長出席(日本祭りは黒字の見込)
- 20 会長県連の緊急代表者会に出席。来年の第19回日本まつり開催に全員が賛成
- 23 群馬県人会創立70周年・サンパウロ州との姉妹都市提携35周年式典に会長出席
- ☆ 多田副会長は兵庫県人会55周年式典及び岡山県人移住105周年式典に出席。
- 27 県連代表者会に会長出席



12 県連役員会に会長出席(日本祭りは黒字の見込)

20 会長県連の緊急代表者会に出席。来年の第19回日本まつり開催に全員が賛成

23 群馬県人会創立70周年・サンパウロ州との姉妹都市提携35周年式典に会長出席

### ブラジル県人会賛助会員の会 会費納入者芳名

(岩手県及び他県在住者) 敬称略

吉田恭子(ブラジル県人会賛助会員の会 会長一盛岡市)さんは2023年度まで前納。

清水泰宏(副会長、盛岡市)、藤沢清美(副会長、盛岡市)、真崎良平(副会長、滝沢市)、松本トミ(副会長、山田町)、菅原圓雄(顧問、盛岡市)、東根千満億(盛岡市)、一戸和(盛岡市)、熊谷澄子(盛岡市)、斉藤好弘(盛岡市)、坂本洋(盛岡市)、佐々木義久(盛岡市)、鈴木直志(盛岡市)、高橋良平(盛岡市)、中村一郎(2年分、盛岡市)、藤村とも子(盛岡市)、武藤千賀子(盛岡市)、吉田英子(盛岡市)、渡邊史郎(盛岡市)、高橋邦廣(花巻市)、高橋紀克(花巻市)、渡邊勉(花巻市)、小田島栄(北上市)、坂下亨(北上市)、伊藤栄喜(北上市)、佐々木栄洋(遠野市)、和賀武耕(奥州市)、久慈浩介(二戸市)、山澤順三(矢巾町)、佐藤節夫(金ヶ崎町)、田口忠(金ヶ崎町)、桑島治仁(金ヶ崎町)、沼崎喜一(山田町)、菊地公明(山田町)、清水誠勝(山田町)、大和田加代子(陸前高田市)、中里福次郎(盛岡市)、三上紀子(盛岡市)、三上牧蔵(盛岡市)、福田邦平(盛岡市)、工藤容子(盛岡市)、山上衛(盛岡市)、山本サツ子(盛岡市)、藤村秋夫(静岡県伊東市)、岩船信一(神奈川県藤沢市)、増田稲子(神奈川県川崎市)、以上、賛助会費受付先の岩手県国際交流協会の宮さんから8月19日付け名簿の送付を受けました。国吉瑞穂(東京都、アスション在武藤喬さんの息女)9月来館され入会されました)

- 30 第57回会員交流誕生会に約50人参加。大阪県人会50周年式典に多田副会長出席
- 9月 12日 定例役員会、日本まつり収支報告、活動日程調整など
- 20 サンロックの国土館で開催されたコチア青年60周年記念式典に会長夫妻出席
- 9、16、23、24 県連役員会、代表者会に会長出席
- 10月2日 中前総領事と県連役員を交えて公邸で懇談。会長出席
- 3 餅まつりに役員会開催
- 4 富山県人会創立55周年、サンパウロ州と富山県友好提携式典に会長出席
- 7 県連役員会に会長出席
- 10 菊地義治さんの姉妹歓迎会あり

## 急逝の報



渡邊 勉さん(75歳、元花巻市長、賛助会員)は、10月15日午後5時13分に逝去されたと、吉田恭子賛助会会長さんより17日メールで知らせがありました。葬儀は20日との事です。県人会では早速お悔やみを発信しました。

渡邊さんは花巻市長時代に県人会創立45周年に獅子舞一行を率いて参加いただきました。

また50周年式典には慶祝団員として参加され、時々お手紙を頂いたり、日報のニュースやメールで励ましを頂きました。故・渡邊氏のご冥福を祈ります。

寄付寄贈 お茶菓子 来訪者多数

事務所来訪者数 7月 428名、8月 464名、9月 413名、1階サロン利用者は含まれません

図書利用者 7月 487冊 112名、8月 545冊 115名、9月 491冊 104名、

### 会費納入者名 (敬称略 7月21日以降)

鈴田豊昭(Toyoaki Suzuta)、大原アヤ(Aya Ohara)、及川まゆみ(Mayumi Oikawa)、

8月 上滝重雄(Shigeo Kotaki)、中野光雄(Mitsuo Nakano)、二宮春雄(Haruo Ninomiya)、八重樫亜紀カリン(Karin Aki Yaegashi)、志賀光(Hikaru Shiga)、

9月 米澤こういちネルソン(Nelson Koichi Yonezawa)、久保ジョージ(Jorge Cubo)、小笠原ラベロカミラ(Camila Rabelo Ogasawara)、

10月 渡辺誠一(Seiichi Watnabe)、

(訂正 - 会報189号掲載の中村健三さんは仲村研三、上村啓子さんは上村敬子、栃沢国人さんは栃沢久仁夫でした)

### 逝去の報 (Falecimento)

「高橋 好子 Yoshiko Takahashi」さん(92才)は、5月5日急病で亡くなりました。釜石市出身で1934年に移住。



「虎岩 昭子 Akiko Toriwa」さん(92才)も、7月17日心臓発作で急逝されたとの事です。

トライワ 昭子(旧姓小沢)さんは江刺市(現奥州市)出身で1935年10月家族と移住。

# 第18回日本まつり

# 今年も盛況

## 18° FESTIVAL DO JAPÃO

7月24日  
から三日間  
県連主催の  
第18回  
日本まつりが、  
会場  
の都合



で屋外ではなく食広場も屋内展示場で開催されたが例年(18万人)より少ない約15万人が訪れた。

今回日本政府館が初めて大きく設置され、日本文化紹介に一役買ったようである。



食広場や大舞台が屋内に変更になったことにより、自然の中での自由や広さが少なく、今一つ盛



上がりりに欠けた祭りだと感じた。土曜日午前には大雨の影響で入場者も減少した。毎回であるが駐車場のスペースが少なく(現在立体駐車場を建設中)、会場近くで混雑し渋滞で引返した客が多かったとの事。

祭りを盛上げているのは各県の郷土料理だったが、最近では「金」に  
なる郷土料理ならぬ食が増え、売行きの多い食へ移行「うどん類」は



18ヶ所もあったと聞く。当会は例年通り「三陸わかめうどん」「コロッケ弁当(コロッケはジャガイモならぬキャッサバ芋(マンジョッカ)を使用)ブラジル人に人気のある「ギョウザ」、岩手の酒「南部美人」も

提供。売上げをみながらコロッケの別売りや、価格の調整などで、ス

トックを残さないよう工夫した。それでもコストが上がっており昨年並みの利益には



及ばなかった。各種事業「わんこそば大会・日本まつり・餅揚・会館賃貸」等は、



交流活動や会館整備、会運営経費の大きな財源でもある。会員の皆さんはもとよりご支援頂いたボランティアの皆さんに心から感謝申し上げたい。すべてのイベントの成功は会員とボランティアの協力が

南部美人も一役

あつての賜です。



現代っ子たち

### 18° FESTIVAL DO JAPÃO

Devido as obras de reformas no recinto da Expo Imigrantes, as barracas dos Kenjinkais foram montadas dentro do pavilhão.

A área do estacionamento também em reformas dificultou bastante o acesso do público ao evento gerando diversas reclamações e críticas do público acostumado a ir no festival.

Este ano fomos sorteados com espaço próximo ao palco principal, localizado nos fundos do pavilhão, prejudicando um pouco as nossas vendas.

### 日本まつり写真集 Foto de Festival do Japão



岩手県人会太鼓「雷神」も出演



ミス日系選考 Miss Nikkey



高齢者体操 Taijitsu de Idosos



開場入口付近の入場者群

# 7年振り練習艦隊員を迎える ESQUADRÃO DA MARINHA JAPONESA



8月5日、日本・ブラジル修好条約120周年を記念して、日本国海上自衛隊練習艦隊（しまゆき、やまざり）がサントス港へ入港。正午過ぎ約300人がサンパウロを訪問。日本文化協会に於いて日系5団体により歓迎式典が行われた。式典後、隊員は各出身県の県人会に案内され県人会館やレストランで歓迎会を行った。岩手県は2等海曹の三田地紀彦さん（写真中央、北上市）、海士長の猫塚拓哉さん（花巻市笹間 - アチバイア在の猫塚司さんの親戚ではないかと話していた）、海士長の佐野翔平さん（釜石市）の3名を迎えた。千田会長は県人会の諸活動を紹介し、時間の許す限り皆さんと懇談して欲しいと挨拶。隊員の自己紹介があり、菊地名誉会長の音頭で乾杯。隊員から「南部



んべい」が、会から県人会紹介ビデオやブラジル特産品が贈られた。カイピリンやも振る舞われ、岩手の銘酒・南部美人が廻る頃は打ち解けて懇談した。会員から今の位は昔の位では、と言った質問も。猫塚さんは日本食が美味しい。三田地さんはサッカー国の訪問を楽しみにしていた。佐野さんは日系人が多く懐かしく、岩手への郷愁を感じたと話した。県人たちとの懇談で故郷に帰ったような気分を満喫し、東洋街散策や日本移民資料館を視察。集合場所でお別れた。当会では県出身者の名簿を2日前受取ったため、多くの会員に通知出来ず、役員有志など15名で簡素な歓迎会を行った。



Sete anos após a última visita realizada durante as comemorações do Centenário da Imigração Japonesa, recebemos novamente os navios da Força de Autodefesa marítima do Japão em comemoração aos 120 anos da assinatura do tratado de amizade Japão-Brasil. Para o porto de Santos vieram os navios Shimayuki e Yamagiri. Na tripulação 03 oficiais de Iwate Norihiko Mitaji, Takuya Nekozuka e Shouhei Sano que foram recepcionados com almoço de confraternização no Kenjinkai, realizado no dia 05 de agosto.

## 平均78才のコチア青年 苦難の道60周年を祝う

## コチア青年と県人会



9月20日、コチア青年移住60周年式典がサンロッケ市の国士館ホール（サンパウロ文協施設、SPから55キロ余）で開催され、遠く他州からも駆けつけ家族など約800人が祝った。

コチア青年は戦後の困難時期に農家の次三男対策として、日本各地の農協とタイアップし、コチア産業組合が1955年から呼寄せ12年間に2508人を受け入れ、日けいのかはいこうねんかん系農家に配耕され4年間の義務農年を経て、それぞれ独立へ苦難の道を歩き自立にこぎつけ大成したひとおほいが多い。式典に先立ち「コチア青年の広場」に建立された、慰霊碑で物故者追悼が行われ各自が菊の花を添え冥福を祈った。岩手のコチア青年も42人中9人が天国にいる。（一部資料55周年より）



コチア青年では菅原暢さん（花泉町出身）が1955年第1回2期生として移住している。

県人会創立（1959年）が公表され、連絡事務所（個人宅）が置かれ各地に赴き県人調査が始まった。岩手から農業視察団が来るようになり歓迎会、事業など徐々に活動が始まった。

視察団に県人調査を要請したこともあり、県から調査継続依頼を受け、県人会は各地を訪ね歩き県人やコチア青年の調査も行った。貴重な調査、家族写真、映像など県人会に保存している。たった一人で移住した青年たちは、コチア産業組合の用事や相談などで事務所を訪れていた。事務局だった千田氏（千田現会長の父）は青年に食事や宿泊を勧めていた。また独立や運営資金の斡旋など世話など多様だった。青年から農場への誘いもあり訪ねていたようである。



あるときはパラナ州辺で活躍している青年達を集め、サンパウロから刺身持参で交流の場を設けていた。千田氏は青年の成長を楽しみにしていたのかなと思う。

1983年、度々訪ずれていた青年と、パラナ州のボンタグロッサに牧羊牛を視察した帰路に青年が運転していた車が、無灯火で停まっていたトラックの後部に突込み事故で、同乗していた千田氏、ブラジル人二人の計三人が即死、ブラジル人一人が重傷だったと聞いている。週末など県人調査に同行した想いから、コチア青年に敬意を表す式典に参加した次第である。（千）

かい いん こうりゅう たんじょう かい  
**会員交流誕生会**

57° CONFRATERNIZAÇÃO DE ASSOCIADOS



8月30日(日)第57回目の会員交流誕生会が、正午から開催され約50名が参加し交流を深めた。多田副会長の開会挨拶、千田会長より5月から8月迄の会活動報告。

今回は、野村なおみさんが健康体操講師の小野ジャネットさんを紹介。会食前に、ご老人でも座ったままの姿勢でも出来る体操を、音楽に合わせてながら指導。(上の写真)

参加者は、簡単で誰にでも出来そうと喜び楽しんでいた。

会食は各自自慢の持寄り料理で、藤村相談役の音頭で乾杯し和やかに始められた。

食事後、豪華な賞品でビンゴに一喜一憂。

5月から8月生まれの会員誕生会が行われ、カラオケに興じた一日でした。

**57° CONFRATERNIZAÇÃO DE ASSOCIADOS**

Foi realizado no dia 30/08 a 57° confraternização de associados e aniversariantes.

A atração principal foi a apresentação do KenkoTaisso pela professora Janete Ono que colocou todos os presentes para se exercitar.



**姉妹が海を越えて  
ブラジルを初訪問**



10月10日、菊地義治さんの姉・桂田喜久子さん(80才)と妹・原田よしえさん(71才)の歓迎会が、家族、友人関係者など約60名が参加して岩手県人会館で行われた。

菊地さんは大志を抱いて1959年、産業開発青年隊としてブラジルに移住。

菊地さんは様々な経路を経て現在の家族、親戚、友人、要職と成遂げ日系コロンビアのリーダーの一人である。



今回菊地さんの訪日を機に、お姉さんと妹さんを誘い56年振りに姉妹は菊地さんが活躍しているブラジル初訪問となった。

ご姉妹にとってブラジルはどう映ったのだろう。

帰国されて両国の交流に広くブラジルを伝えて欲しいと願っている。



**秋篠宮文任親王殿下  
紀子妃殿下ご来伯**

「日本ブラジル外交関係樹立」120周年記念にあたり、10月28日両殿下がご来伯され、12日間で10都市をご訪問される。

サンパウロ2日間滞在中の28日午後文協で、日系5団体主催で歓迎式典が行われる。

30日からパラナ州、南マットグロッソ州、パラ州ベレン、ブラジリア、リオデジャネイロをご訪問。日系人との交流や州政府や連邦府で記念式に参加。また各施設視察など多忙な日程を過ごされる。



# ✧ ブラジル岩手県人会

Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil

いわてけんじんかい

岩手県人会のサイトをリニューアルしました

Novo www : iwate.org.br



ホーム	Home
県人会について	Quem Somos
お知らせ	Noticias
県人会ニュース (バックナンバー)	Boletim
行事報告	Relatorio de Eventos
お問い合わせ	Fale Conosco

## 大ホールのご利用案内

Aluguel do Salão

図書貸出のご利用 (無料)

Biblioteca

問合せは岩手県人会まで

Informação e ACA Iwate kenjinkai do Brasil

Tel ; (11) 3207 - 2383

e-mail ; iwate@iwate.org.br



写真集	Fotos
ビデオ	Video
その他	

## サンパウロ総領事館開設100周年

記念日に日系100団体へ表彰状

サンパウロ総領事館が設置されてから満100周年を迎えた。

記念日の8月4日総領事公邸で、サンパウロ管轄の日系100団体へ  
中前隆博総領事から表彰があった。

当会では千田会長私用のため、来賓で出席した菊地義治名誉会長  
が代理受領した。



岩手県人会ニューズ190号 2015年10月発行

TEL/FAX (11) 3207-2383 www.iwate.org.br e-mail iwate@iwate.org.br

Rua Thomaz Gonzaga 95-M. Liberdade São Paulo Brasil CEP 01506-020

岩手県人会



Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil

### けんじんかいこんご 県人会今後のイベント Próximos Eventos

11月14日(土) 餅搗き 白餅を販売いたします。注文受付  
1袋 (500g) R\$ 15,00

14/11/2015 Sábado Moti-tsuki Venda de Shiro moti  
1 Pacote de 500 g R\$ 15,00

11月15日(日) 午前11時から「餅まつり」を行います。  
15/11/2015 Domingo Moti-Matsuri

12月13日(日) 午前11時より「忘年会・交流誕生会」を行います。  
食事は持寄りをお願いします。飲物、ケーキは県人会で用意します。

13/12/2015 Domingo Bônenkai e Confraternização  
Motiyori

#### けんじんかい 県人会ニューズ編集

記事編集	千田 隰曉
校正・ルビ・編集	平野 稔
ポルトガル語等翻訳	多田 孝則 マウロ

### ねんど ていき そうかい ・ しんねんかい あんない 2016年度 定期総会・新年会のご案内

2016年1月17日(日) 第57回定期総会と新年会が行われます。

定期総会 1次招集 09.30時 2次招集 10.00時

新年会 ブッフェ 奄美の仕出し 金額未定ですが会費として仕出し料  
金の半額をご負担願います。

17/01/2016 57° Assembléia Geral Ordinaria ACA Iwate kenjinkai

1: Chamada 09,30h 2: Chamada 10,00h

Após Termino de Assembléia Shinnenkai

Buffét Amami

Feliz Ano Novo 2016

しんねん あ  
新年 明けまして  
おめでとうございます

